

# 向学館通信

2010・1・26

## 学年末テストにむけての準備スタート！

期末テストの対策を始めましょう。  
小6の人は、はやく6年生の勉強をやり終えて、中学の準備に入りましょう。

★高校受験生は、もうひと頑張りを！  
得点を上げるための勉強を真剣に！

## 合格、おめでとう！

同志社女子中学

合格

Tさん（京都文教短大付属小）

ノートルダム女学院中学

合格

Nさん（内部進学）

### 今年から学習内容が難しくなります

2002年度から「ゆとり教育」などといって、学習内容を易しくしてきましたが、この結果、国際比較においても我が国の子供たちの学力が低下したといわれてきました。子どもの学力を向上させるため、2011年度から小学校、2012年度から中学校の教科書が変わります。易くなる前の内容とほぼ同じレベルに戻ります。難しくなるといっても、8年前と同程度になるわけですから、それほど心配することはないと思います。

しかし、今の教科書レベルでついていくのがやっとという人には、相当の重荷になるかもしれません。小学校では、算数、理科などが時間数も増え、高度な内容が盛り込まれることになります。中学校でも数学、理科は時間も増え、難しい内容が入ってきます。中学では、英語がとくに授業数も増え、習得すべき単語数はこれまでの教科書より30%も増えるようです。

昨年から、新教科書への移行に先だって、新教科書の内容の先取りとして「移行措置」があり、難しい内容が少しずつ入ってきています。しかし、授業時間数などがまだ改訂されていませんので、学習内容もそれほど変わってはいません。教科書の改訂と同時に、授業時間数も大幅に増え、学習内容もレベルアップします。

いま中1以下の人たちは、学習内容、学習時間の変更の影響を受けることになります。今年は、この変化に対応すべき準備の時期と考えて、前向きに頑張ってもらいたいと思っています。

向学館でも、現在、教科書の改訂にともなうさまざまな対応を行っています。

### 中3のみなさんへ ◆受験勉強は高校の準備でもある◆

高校入試まであとわずかです。最後まで力を抜かず頑張ってください。そして、「やることはやった、もう大丈夫」という自信をつけて試験場に臨んでください。自信があるのとないのでは、結果にも大きな差がでることになりかねません。

中3の人には、もう一つ考えておいてほしいことがあります。それは、いまやっている勉強が高校の準備でもあるということです。とくに、基礎的なことをきっちりと身につけることが明日への力になります。高校では、中学で学ぶ範囲のことを復習してくれないのが普通です。だから、基礎的なことで欠点があると、そこで進めなくなっていくます。こういう基礎力のない高校生が増えています。数学、英語、国語などでついていけなくなっている高校生は、ほとんどが中学レベルの勉強（それも基礎的なこと）が身につけていないようです。こんなことにならないために、しっかりと勉強してください。

それから、高校に合格した後、喜んで遊び暮らしてしまう人がいますが、これをやりますと、夏ごろには勉強についていけなくなるケースが多くなります。高校の勉強内容は、中学とは違って、難しいし進むスピードも速いのです。だから、成績をキープしたいと思えば合格の直後から高校の学習をすると、その後がとても有利になります。これは、長年の経験で分かっていることです。

### 「就職氷河期」が続くのだろうか

今年の大卒者の就職率は「氷河期」といわれたころと同じレベルに落ちたといわれています。これからどの程度改善されるか、今のところ、いい情報はあまり聞かれませんが、この苦境を生き抜くために、心身ともに鍛えておく必要があります。勉強のほうも手抜きしないように！